



医療法人社団 樫の木会
大島くるみ病院

〒939-0271

富山県射水市大島北野48番地

Tel0766-52-2580 Fax0766-52-8016

<http://www.kurumi.or.jp>



今“IKIGAI”が世界の注目を集めています。来日してIT企業で朝から晩まで忙しく働き、生きる意味を見失いそうになっていたスペイン人が、沖縄で畑仕事をしながら、楽しく暮らすお年寄りたちの姿を見て書いた「IKIGAI」というタイトルの本が世界的ベストセラーとなっています。日本語の「生きがい」にあたる言葉や概念が欧米にはないらしく、世界に広がっているようです。外国人から、日本人の感性や人生観が独自のものなのだと教わります。平成の終わりに、自分の“生きがい”とは何か考えてみますか。

医療情報

ノロウイルス

ノロウイルスは人の腸内で増殖し、便を介して海に流出し、牡蠣などの貝類に蓄積されます。

牡蠣など貝類から感染するほか、感染者の便や嘔吐物などを介して経口感染します。

集団感染を起こしやすく、主に下痢、嘔吐、発熱などの症状を伴います。潜伏期間は約1～2日。

感染の予防対策(3原則)

○感染源の排除

- ・感染源になる可能性がある物には、直接手で触れない。
- ・使い捨ての手袋を使うなど、排泄物は適切に処理する。

○感染経路の遮断（病原体を「持ち込まない・拡げない・持ち出さない」ことである。）

- ・病原微生物の感染経路を知り、それを遮断することが重要である。
- ・施設内の整理整頓、清掃、消毒などの環境保持に努める。
- ・介護者自身が媒介者とならないように「手洗い・うがい」を徹底する。
- ・爪と指の間の病原菌付着や繁殖を防ぐため、丁寧に手洗いができるように爪は短く切る。

○宿主の抵抗力の向上（介護者の健康管理）

- ・食事や睡眠に留意して健康管理に努める。



感染委員研修会

来る感染の季節に合わせて

毎年この時期に、感染委員による研修会が行われます。

今回はインフルエンザ対策『流行期に抑えておきたいポイント』についてでした。

主にインフルエンザの感染経路・検査・症状・治療・予防対策・感染者の対応、そして集団発生時の医療従事者の対応について学びました。

毎年の復習になるのですが、常に万全を期して、この時期を乗り越えたいと思います。



日時 11月21日(水)

11月22日(木)

参加人数 156名

第13回健康教室 11月20日(火)AM10:00～

～生活習慣から考える病気の予防～

講師：大島くるみ病院理事長

呼吸器内科専門医 渡辺 彰

今年の10月から、当病院で禁煙外来の診療を行っていますが、その担当医である渡辺理事長による講義で、



呼吸器の専門医の観点から、たばこ問題の大きさを知ってもらう内容でした。

タバコの害・受動喫煙の害・「軽いタバコ」のうそ・禁煙のしかた・日本と世界のタバコ対策など、詳しく説明して頂きました。

火災避難訓練

日時 10月31日(水)
参加人数 約40名



今回は、夜間「くるみショートケア」の汚物室から出火し、火の勢いは強くないが消火ならず煙が充満し拡大しているという想定で、火災報知器作動・初期消火・通報・避難誘導・職員の確認、の訓練を行いました。

今回の火災避難訓練では、スムーズに避難誘導が出来ましたが、いついかなる時でも職員一人一人がしっかり役割を果たせるように、毎年の避難訓練できっちりと身に着けていきたいと思えます。



ショートケア ミニ運動会

日時：11月14日(水)
場所：北3階ホール
参加者：当日利用者(21名)

プログラム

- ①パン食い競争
- ②玉入れ



新入社員紹介



放射線技師
岡田 真一さん
入職 4月17日

これまでの経験を活かしつつ他の医療スタッフと協力し、より安心・安全な放射線業務を心がけていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

12月

Happy Birthday

山本 八重子様 93歳	堀田 富佐江様 75歳	道德 眞佐代様 76歳
塩谷 照雄様 85歳	手崎 ひみ子様 94歳	小倉 恒子様 90歳
清水 梅芳様 84歳	津幡 愛子様 86歳	浦上 淑子様 94歳
山崎 秀之様 72歳	山崎 治子様 92歳	塚原 喜代子様 86歳
澤田 愛子様 91歳	宮原 美代様 84歳	石田 政弘様 90歳
白石 富子様 86歳	牧野 幸子様 74歳	種村 サチ子様 77歳

デイケア・ショートケアのご利用の方も掲載しています。

今月の顔



北2階 塩谷 照雄 様

☆編集後記☆

今年もあと1ヶ月切りでしたが、まだまだ暖かい日があったりしてほっとします。その反面、インフル・ノロの流行り具合が心配なのですが...。体調に気をつけ色々イベントを楽しみながら、良い年を迎えたいと思えます。(K)

基本理念

患者様の生命と人権を尊重した医療・看護・介護に努めます。
信頼され安心して利用される施設・在宅支援サービスを提供します。
地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。
職員は常に自己研鑽に励み、医療・看護・介護の質の向上に努力します。平成23年3月7日改定

運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し安心と納得の医療に努めます